

2012年8月27日

国内線の累計搭乗者数が累計 50 万人を突破

- ・ 3月1日～8月26日までの国内線の搭乗者数が累計50万人を突破
- ・ 5月8日～8月26日までの国際線の搭乗者数は約8.2万人

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、国内線の搭乗者数の累計が50万人を突破したことを発表しました。

Peach 代表取締役 CEO の井上 慎一は、「Peach の就航開始からわずか半年足らずで、50万人を超えるお客様に国内線をご利用いただけたことを、大変喜ばしく思っています。初めて飛行機に乗ったというお客様や、今まで飛行機をほとんど利用しなかった若い世代や年配の方にもご利用いただいております。潜在需要の大きさを実感しております。Peach は日本初の本格的LCCとして、国内だけでなく、日本とアジアの懸け橋となることを目標にしています。10月には台湾線、沖縄線を就航するなど、さらに路線を拡大し、より皆様から愛される航空会社となれるよう、お客様の声をいただきながら成長していきたいと思っております」とコメントしています。

国内線の累計搭乗者数の数値は、Peach が就航を開始した2012年3月1日から2012年8月26日にかけてのものです。対象となっている路線は、大阪(関西)＝札幌(新千歳)、福岡、長崎、鹿児島線の国内4路線です。(*1)

なお、Peach が国際線の就航を開始した2012年5月8日から2012年8月26日までの国際線の累計搭乗者数は約8.2万人となっています。対象となっている路線は、大阪(関西)＝ソウル(仁川)、香港線の2路線です。(*2)

Peach は「アジアの空をもっと近く、面白くする」をキャッチフレーズに、日本とアジアの新たな懸け橋としてネットワークを拡大し、アジア地域における人々や文化の交流の促進を目指してまいります。

*1: 大阪(関西)＝札幌(新千歳)、福岡線は2012年3月1日、長崎線は3月25日、鹿児島線は4月1日に就航開始。

*2: 大阪(関西)＝ソウル(仁川)線は2012年5月8日、香港線は7月1日に就航開始。

Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的なLCCとして、2012年3月に大阪(関西)－札幌(新千歳)、福岡、長崎線、4月には大阪(関西)－鹿児島線を開設しました。5月には初の国際線となる大阪(関西)－ソウル(仁川)線を、7月1日には香港線を開設し、10月16日には台北(桃園)線を開設します。また、2012年10月18日には、大阪(関西)－沖縄(那覇)線を開設します。Peach は航空における新たな価値や選択肢を生み出し、成長著しいアジア市場の需要を開拓することで、アジアと日本の新たな懸け橋となることをビジョンとし、日本各地および日本とアジアを結ぶ新たな航空ネットワークを創造します。安全を大前提として、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365日低運賃を提供することをミッションとしています。

ウェブサイト: www.flypeach.com

Facebook ページ: www.facebook.com/peach.aviation

YouTube 公式チャンネル: www.youtube.com/user/PeachAviation